

女性部

施設見学会・ランチ会

- 日 時：令和5年7月6日（木）午前10時
- 見学先：知多南部広域環境センター・ゆめくりん
（愛知県知多郡武豊町字一号地 11-37）
- 参加者：12名

女性部（東久保真弓会長）は、県内の処理施設の運営について施設見学会を開催しました。

「知多南部広域環境センター・ゆめくりん」の設立経緯は、平成10年「愛知県ごみ焼却処理広域化計画（愛知県環境部廃棄物対策課）」を愛知県が策定。

平成13年広域化を推進するため「知多南部地域ごみ処理広域化計画」を策定し、知多南部地域（半田市、常滑市、南知多町、美浜町、武豊町2市3町）を一つの施設に集約することで、循環型社会の形成、地域環境の保全に配慮したごみ処理を目指し、令和元年に本工事着工、令和4年に3月に竣工しました。

【施設概要】

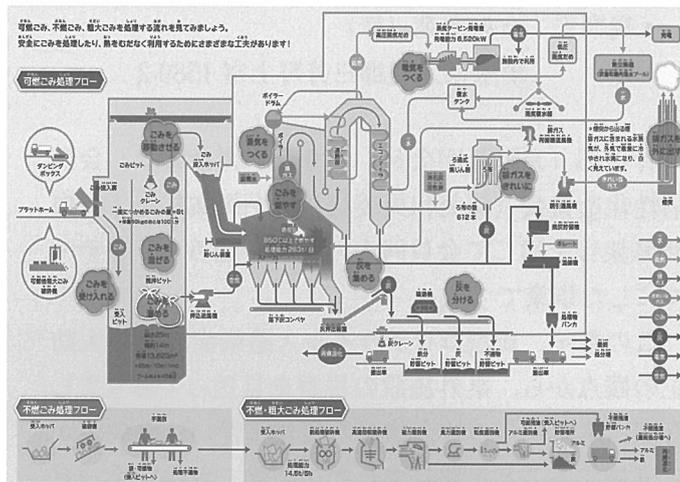
- ・敷地面積：約5万㎡
- ・処理能力：283t/24h（熱回収施設）
14t/5h（不燃・粗大ごみ処理施設）
- ・処理方式：連続運転ストーカ焼却炉（2炉）
- ・処理対象物：可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ

施設見学会に参加された女性部員は、施設の担当者に案内をしていただき、各フロアの展示物の説明を受けました。同施設の特徴としては、少ない空気量で完全燃焼させることができる並行流焼却炉の採用により、安定した燃焼が実施できるとのことです。また、高度な排気ガス処理システムの導入で、有害物質の低減を実現し、環境にやさしい安全、安心の焼却処理を行っています。

地域における最新の焼却施設の取組を目の当たりにして、資源循環産業の女性経営者でもある参加者の方々は、今後の方向性について気付かされることもあり実り多き見学会となりました。

ごみ処理のしくみ

安全で安定的な処理、効率的な熱利用が大きな特徴です。



施設見学会後のランチ会は「HANROK」（半田市中村町1-7旧中塾半六邸内）にて開催されました。

今号の表紙は同店のメニューとなっている、（株）アグメントの「知多美人そば®」のそば畑（食品リサイクル堆肥で育成）が掲載されています。